

1月署長挨拶

遠軽町、湧別町、佐呂間町の皆さん、新年明けましておめでとうございます。昨年は、犯罪抑止活動や交通事故抑止活動をはじめ、各種警察活動に対する深い御理解と多大な御協力をいただき、大変、ありがとうございました。

令和8年は「丙午（ひのえ・うま）」です。丙は陽の火をつかさどる文字で、太陽のような明るさ、情熱、決断力を象徴します。午は動物の馬を意味し、古くから健康や豊作、発展の象徴とされています。丙も午も火の要素を持つとされ、情熱や強さを象徴する特別な干支とされていることから、情熱や変化がテーマとなる1年と言えるでしょう。

昨年は管内における交通死亡事故が残念ながら6件発生し、6名の尊い命が失われました。新年を迎えるにあたり、今年は悲しい事件事故を1件でも減らして、皆さんの安心安全な暮らしを守るために、署員一同、情熱を持って全力で業務に取り組んでいきますので、昨年同様、皆様の御協力をよろしくお願いします。

さて、1月は本格的な降雪期となり、凍結路面によるスリップ事故や悪天候に起因する多重事故など、冬型の交通事故の発生が懸念されます。昨年12月中旬にも、一晩で数十cmもの積雪を記録したほか、暴風雪で道路状況が悪くなり、多くの交通事故や道路の通行止めが発生しています。

過去には平成16年の北見豪雪や平成25年の暴風雪被害など、当署管内でも記録的な大雪で道路の通行止めや公共交通機関の運休、停電、学校の休校など、住民生活に大きな影響を及ぼしたこともありますので、この時期は天候の変化にも十分注意し、防災グッズの準備や荒天の予報であれば外出を控えるなどの対策をお願いします。

【ストップ・ザ・交通事故】 ～変化する天候・路面に合わせた運転を！～

○ スピードダウンと慎重な運転

冬道には、圧雪、アイスバーン、ブラックアイスバーンなど様々あり、どの路面でも車はすぐに止まることはできません。時間帯や場所によって道路状況は変化し、スリップ等による正面衝突や路外逸脱事故、追突事故が発生する可能性がありますので、スピードダウンと道路状況に合わせた慎重な運転に努めましょう。



○ 時間に余裕を持った運転

天候や道路状況により、目的地まで予想よりも時間が掛かる場合があります。時間に余裕がないと、先を急いで安全確認が疎かになるなど交通事故に繋がる可能性がありますので、事前に目的地までの道路状況や天候を確認して、時間に余裕を持った行動を心掛けましょう。

○ 「急」のつく運転操作は危険

急発進、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作は、冬道における危険行為になります。車を発進、停止させる際はゆっくりとペダル操作を行い、道路状況に応じたハンドル操作を心掛けましょう。

○ 交差点の死角に注意

道路脇には、雪山ができてドライバーや歩行者からの見通しが悪くなります。ドライバーの皆さんには交差点に接近した際は、「車が来ているかも知れない」「歩行者が横断するかもしれない」と予測するとともに、見通しが悪い場合は徐行しましょう。



歩行者の皆さんも交通ルールを守るとともに、見通しの悪い場所では左右の安全をしっかり確認しましょう。

○ 悪天候に注意

吹雪や大雪時の運転は、吹きだまりや視界不良による立ち往生等の危険が伴い、命を落とす結果となる場合があります。悪天候の場合は、不要不急の外出は控えるようにし、やむを得ず車で外出するときは、事前に道路情報を確認するとともに、万が一に備えて防寒具やスコップ等を準備しましょう。

【 雪による事故の防止 】

～慣れた雪かき 危険がいっぱい～

○ 早めの氷雪下ろしを

例年、屋根からの氷雪の落下により、下敷きになるなどの事故が発生しております。氷雪が屋根からせり出している軒下などは、危険ですので近づかないようにしましょう。また、氷雪は早めに下ろして、落氷雪による事故を防止しましょう。

○ 雪下ろし作業は複数で行い安全確保

例年、屋根の雪下ろし中に、ハシゴや屋根から転落する事故が発生しています。作業するときは、補助者を置くなど複数で行うとともに、転落防止や万が一のときに備えた万全の措置を講じ、自身の安全を確保しましょう。



○ 除雪機に注意

例年、除雪機による除雪作業中に、衣類を巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故も発生しております。除雪作業時は、作業に適した服装で、エンジンを掛けたまま雪詰まりを取り除くなどの作業は絶対にやめましょう。

寒さと雪の厳しい時期が続きますが、皆さんの安心安全な生活を守るために、全力で取り組んでまいります。皆さん一人ひとりの心がけが地域の安全につながりますので、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

令和8年1月1日
北見方面遠軽警察署長
青木 義典